



ムーラン・ルージュ

# 永遠のカンカン

徳末省三

子供の頃から、パリの屋根の下、パリ祭、北ホテル等の映画で、ドクロア、クワルベ等の巨匠の絵で、フレーレ、ドビッシーなどの音楽で、夢にみたパリに突然行く事になり、出発して24時間もたつともうパリに到着しました。

滞在しましたのは4月20日から27日迄の1週間だけなのです。然も仕事で参りましたから時間の余裕は殆ど無く、僅かな時間をさいてヴェルサイユ宮殿やブローニュの森、ヴァンセーヌの森を散策したり、オペラ座附近やモンマルトルの画家たむろする所を彷徨したぐらいで、折角の素晴らしい料理も時間が無くて箸もつけられず、物體いなといながら横目で見て終ったようなもので、真に残念に思つております。

しかし、果報なことにムーランルージュに招待され一夜を楽しみました。

ムーランルージュは1889年から始まり、度々ロートレックの画材にとり上げられ、特に1920年代には此處からミスタンゲット、モーリス・シュバリエ、ジョ

セフイン・ベーカー等の優秀な人々を送り出しております。一時閉鎖したり、転向したりしたそうですがちょうど、この4月から再びミュージックホールとして発足し私など丁度一番良い時期に観に行けた訳です。演し物は「フル・フル」(絹ずれの意)と云う題でした。

開場は午後九時で、各自のテーブルでブドウ酒、シャンパン等を飲んだり食事をしたり、又その合間には踊り場で同伴者とダンスも楽しめるのです。ショーは十一時から始まり、第一部・第二部とあります、はねるのが午前二時半、真夜中にショーを観ることになるのです。

簡単に当日のショーのプログラムを紹介しますと、第一部 1、ペーパーをめくろう 2、雪の風車小屋 3、軽業 4、クレオパトラ 5、曲芸 6、ペルーの想い出 7、諸国共通のお笑いと気まぐれ 8、フイナーレ(フレンチ・カンカン)。第二部 1、プラットホームで 2、コメディアンに依る軽業 3、楽園の鳥 4、奇術 5、1900年のムーランルージュ。

私どものテーブルが舞台中央の一番前で、その上私



ムーラン・ルージュの呼びものフレンチカンカン、カンカン帽に3色旗の小旗がゆれる楽しい舞台



中でも一番印象に残りましたのは、やはりフレンチ・カンカンで、カンカン帽には三色旗の小旗をたて、又三色旗の色をあしらった衣裳を着て、オッペン・バッハの「天国と地獄」の曲にあわせ、かん高い喊声を上げながら舞台狭しと健康的に踊り、飛び、跳ねる所でした。

ショウが終わりホテルに帰り着いたのが27日の午前3時、それから荷物を片づけて寝るまもなく10時30分には花のパリをあとにオルリ空港を飛び発ち帰国の途につきました。エール・フランスの機内でニューヨーク・ヘラルド・トリビュンの朝刊をなに気無しに聞くと、五段抜きで大きく「永遠のカンカン」と題してムーランルージュ新しい演し物と大きな写真が掲載されており、パリのカンカンでなく世界のカンカンだという意味のことが書かれていました。

(カメラ筆者)

身が一番舞台に手近かな席で、レヴューの時には何回となくスカートの旋風を喰らい、舞台の粉塵をかぶり、この様な席でこの様な目に会った男は、私一人だけだろうと、男冥利につきる想いで観劇したことをした。

レヴューに出て来るパリジェンヌの身長は1・60mから1・65m程度で、写真でご覧の様に均整のとれた非常にお美事なものです。それに肢体だけでなく踊りも素晴らしい、女性メンバーだけなく男性メンバーの踊りも美しく唯目を見はるばかりでした。特にレ

スの身長は1・60mから1・65m程度で、写真でご覧の様に均整のとれた非常にお美事なものです。それに肢体だけでなく踊りも素晴らしい、女性メンバーだけなく男性メンバーの踊りも美しく唯目を見はるばかりでした。特にレ

## ホケツトジヤーナル



### 諏訪山に第三の新ホテル

神戸の展望台といわれる諏訪山公園は、動物園が王子公園に移転されたからはあき地になつたまま、もう随分とながい。しかし、朝の散歩道、アベックのコース、日曜は子供たちの遊び場として、市民に心から愛される箱庭のような山である。この諏訪山の空地一帯が姿を一変して市民にお目に見えする日も近いという。いま、オリンピックにそなえ、新オリエンタルホテルニューポートホテルなど国際的なホテルが建設されているが、この諏訪山に第三のホテルが英姿を誇る日も近いということだ。

は限定があつてよかつた。

詩質のある作者だけに、時流にこびり、流れされず、若い個性をたしかめて伸びよう、期待したい。(X)

### ▼最高記録の雨量

五月、六月初旬と神戸は雨が続き、ついに雨量は神戸海洋気象台設立以来の最高を記録した。その結果、神戸港は荷役がはからず、バース待ちの船が沖にたまり、異様な風景だった。下旬に入つてから晴れ間を見て荷役もはからず、梅雨期以外のこの状態は神戸港開港以来はじめてだった。そのころデパート、商店街の雨具の売れ行きも最高と伝えられたが、よかつたのはここばかりで、あとは



### 花時計

奇蹟の「五月晴れ」  
五月の日光にキラキラと光つて、久方振りに昔ながら

青木重雄

葉道

雨のためにサッパリ。その例をあげると、初夏をひかえて手ぐすねひいて、ビールの屋上のビヤホールが

だめ。日曜祭日の動物園がため。湿気のため動物園の動物も元気がなかつた。

そこで休日の人出はデパートやアーケードのある商店街。しかし月給日の二十一日ころまでは、もっぱら

ワインドウ・ショッピングで、売れはじめたのは月末でもビールの売れ行きはさ

ほどでもないといわれるが、ふつたりやんなりの夜の飲食店、バーも元気がなかつた。

### ▼学生に人気のある神戸のアートシアター

一般の商業映画とちがい文化も8月で1年をむかえようとしている。今迄、上映された中のベスト4は(1)野いちご(スエーデン)②おとし穴(日本)③、アレクサンドル・ネフスキーヘ(ソヴエト)④、夜行列車(ボーランド)などがあげられる。また、みんなわが子(日本)は学生層の観客に、もつとも人気のあつた作品の一つだといわれている。神戸のアートシアターは学生層に人気がある。それは、いい環境にアートシアターがあり、学生に比較的アーティストによる、レコードコンサート鑑賞会などいろいろな催しが用意されている。最近、斜陽化しつつあるトシアター(芸術実験映画)劇場として出発した阪急

トシアターの理解者が多いせいだろう。大人の観客が

少ないのは一般的の商業映画のように宣伝費がなく、PR不足といふことらしい。

アートシネマ神戸グループに入会すれば割引、会報合評会、レコードコンサート鑑賞会などいろいろな催

物が用意されている。最近、斜陽化しつつあるトシアター(芸術実験映画)映画界にとって、新しい試みである。アートシアターがどのように伸びていくか期待したい。

### ▼日本一高い六甲山の水道

水道料金値上がり一般市民の関心のまことになつてゐるが、水道料金の値上がりなどはどこ吹く風という水道が、設けられた日本一高い8.80m)水道がここにある。昭和31年に瀬戸内海国立公園に編入され、六甲をたずねる人も多く、夏には絶好の避暑地にかかるが、水道料金の値上がりなどはどこ吹く風といふ。海拔932mの六甲山標高8.80m)水道がここにある。

立地の間から見える湖の蒼い水面。芝生の一角に燃えよう。むらがり咲いたツツジの花々……まさに、五月の神々が描いた典型的な一幅の風景画だった。

スは奥湯河原から富士見峠へ、芦ノ湖へ、小田原へと、その間四時間の楽しい旅を続けたが、いたるところ青々した木々の葉がきらめく富士の肩を見て頼もし青道が六甲山にあると言ふ。いづれにしても日本一高いところにある水

センスあふれる

べつ甲専門店

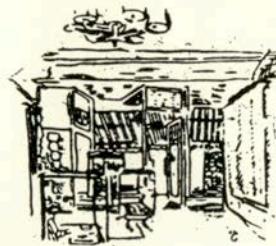
元町一丁目

太田鼈甲店

TEL

③

6195



夏の  
贈りものの  
かずかずが  
整いました



元町2丁目 TEL③4707～4708

YE AULD SHIRT SHOPPE



よろず御襯衣仕立處

神戸シャツ

神戸大丸前 TEL③2168



西店・三宮柳筋③5778

本店・甲南本通⑥0250

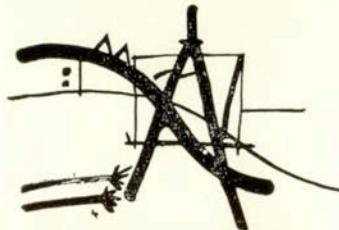
絹屋 化粧品店



## 長崎堂本店

おくりものに  
風味豊かなカステーラ  
本店7-4402元町4-4130  
神戸新聞会館秀品店・阪急

## 額縁絵画・洋画材料 室内工芸品



## 末積製額

三宮・大丸北  
トア・ロード  
③1309・6234

新しいセンス、フランス調の  
ヘヤースタイル

美容室

あきら

西野 明

御電話の御予約いたしております

三宮本通り TEL ③4461・6458



ハイセンスの紳士服で  
最高のオシャレを

元町4丁目

三恵洋服店

TEL ④ 7290

ハイセンスで  
さわやかな  
紳士の  
おしゃれ

男子洋品の店  
**神戸屋**  
元町2・TEL(3)2589



高級紳士服専門店  
**神戸テーラー**  
オーダーメード・イージー  
オーダー・レディメード  
生田区北長狭通2  
(省線高架通50)③2817

神戸名産  
**煎餅**  
**元**

神戸三宮トア・ロード  
本店③1番2番3番  
南店③1616番

クリーム  
ベリタス  
ロールラッキー  
地方送り承ります

おくりもの、おみやげに

龜乃井  
龜井堂  
本家

毛皮の店  
**ウエタ**  
元町2丁目③0686

フランスササギ ドンク

三宮・センター街 電 (3) 1750

芦屋店・サンドウイッチパーラー  
そごう店・姫路店・大阪店

贈って喜ばれ  
KIKUHIDE もらって重宝

Reg. 1731

## 菊秀の家庭用品

COOKING KNIFE・御料理庖丁  
SCISSORS・裁縫鉄  
TOOLS・大工道具と工具  
SOLINGEN製鉄及びナイフ  
STAINLESS STEEL TABLE-WARE  
ステンレース食器  
VACUUM BOTTLE・魔法瓶  
LOCK & HARD-WARE・錠とカーテンレール  
RAZOR・世界の電気剃刃・安全剃刃

神戸・元町2丁目山側  
TEL KOBE (3) 0276 (39) 0892

ハイセンスでまとめた  
創作ハンドバッグ

工芸品

暮らしの中の芸術品  
\*陶磁器・木彫品・ガラス器・額など

元町一丁目

イクシマヤ  
TEL (3) 2415・2416

\*ご結婚祝/ご贈答品/ゴルフ賞品\*

特殊 整肌美顔術

月曜日も営業いたしております

STATION MOTOMACHI

ボヌール  
HANSHIN

MASUYA MOTOMACHI

ボヌール 美容院  
MOTOMACHI KOBE TEL (39) 1176・1348

# 神戸夫人

武田繁太郎  
え・青木一夫



ここもと三、四年も会っていない加瀬純子が、とつぜ

ん、東京から長距離電話をかけてきた。割引き料金になつたばかりの、夜の八時すぎだった。

速水妙子は、ちょうど入浴の最中だったので、あわててバスタオルだけをからだに巻いて、電話口にとびだした。

「妙子さん？ あたくし。純子よ！」

五〇〇キロもはなれた遠い送話口から、キンキンとよくひびく、たいへん意気こんだ純子の声が、妙子の耳朵をふるわたした。

「加瀬が巴里から帰つてくるの。仏蘭西船で、神戸に着くのよ。十三日に」

久闊の挨拶もぬきにして、いきなり、良人の加瀬の名がとびだしてきた。「加瀬が」「加瀬が」と、ふたことめには、良人の名を口にする、あいもかわらね純子だっただが、今夜の声は、いつもにまして興奮氣味だった。むりもない。商業写真的勉強に巴里へでかけていた良

人が、約一年半ぶりに帰国してくるというのである。

「それでね、あたくし、神戸港まで迎えにいくことにしたの。ちょうどいい機会だし、あなたにもお会いしたいわ。十一日の第二富士でいくわ。宿は、お宅に泊めてね」

「ええ。いいとも。大観迎するわよ」

一気に喋りたててくる相手の言葉に、妙子は、はじめて、やつとそれだけうけ応えすることが出来た。そしてまたたく一方的な、かなり長い通話がおわったとき、妙子の面には、なんだか泣き笑いみたいな、微苦笑が浮んでいた。

（純子って、結婚して七年も経つというのに、まるで新婚早々のアッアツみたい！）

つぶやきながら、妙子は、湯ざめしたからだをふるふとふるわせ、また、あわてて湯殿へかけこんだ。

二人は、高校時代から、双児みたいな親友だった。

学も、仲よく地元のM女子大の仏文科にはいった。だが大学を卒えてからの二人の人生コースは、まるきりあべこべになつた。

妙子は、両親のすすめるままに、地元の銀行屋さんと平凡な見合い結婚をした。結婚生活は、平凡だが、しかし、堅実そのものだった。良人の速水孝雄氏は、なかなかの切れもので、三十代の半ばで、K銀行の栄町支店長になつて、パンク・マンとして、出世コースを直進中である。妙子も、もしかしたら将来はK銀行の重役夫人になれるかもしけれぬ運命にあつたが、目下のところは二人の愛兒をかかえて、型にはまつた良妻賢母の多忙なそして、単調な明け暮れだった。

純子は、派手で、大胆な恋愛結婚をやつてのけた。いや、大胆というよりも、当時としては、無謀にちかつた。なぜなら、相手が、ふらりと東京からやってきた、旅ガラスみたいな、無名の貧乏カメラ・マンだったからである。どうやら、純子のほうで、少々藝術づいていたような傾向があつたらしい。

両親や友人たちの猛烈な反対をおしきつて、純子は、ヤクザな無名カメラ・マンと、馳け落ち同様に、東京へ出奔していった。それから三、四年、お定まりのどん底生活がつづいた。純子は、仏蘭西語が得意だったので、ある仏蘭西系の貿易商社に勤めながら、ほそぼそと能なしの良人を養いつづけていった。

その能なしの良人が、いわゆる『婦人科』の新進カメラ・マンとして、一躍脚光をあびたのは、つい三年ほどこのところ、新しいタイプのグラマー女優として、メキキ頭角をあらわしてきた東山マリ。しがないファッショニ・モデルだった彼女を、さいしょに裸にして、壳りだしたのが、当時無名のカメラ・マンの加瀬欣三だった。

たがいに持ちつ持たれつの世界である。東山マリのヌードがさわがれだすとともに、彼女を掘りだした加瀬欣

三の名も急速にたかまつた。そこでこんどの巴里行きになつたのである。

だが、彼の渡仏を企画し、先方とコネをつけ、資金をあつめ、すべての手はずをととのえたのは、妻の純子だった。彼女の涙ぐましいほどの内助の功がなかつたら、彼の巴里行きは実現しなかつたろう。

一年半まえ、加瀬欣三は、妻の愛情と献身とに感激しながら、勇躍、羽田からエール・フランス機でとびたつて、こんど帰国したら『巴里の女』と題する滞仏作品をひっさげて、東京と大阪とで華々しく個展を開く予定である。この写真展が好評なら、商業写真家としての彼の地位は、たぶんゆるぎのないものになれるにちがいなかつた。すべては妻のおかけだった。長年の彼女の苦労のたまものだった。

予定どおり、加瀬純子は、十一日の第二富士で、神戸にやつてきた。だが、ひさしぶりに会つた速水妙子は、純子がすっかりふけこんでいて、内心ひっくりさせられた。やっぱり、良人を有名にするために、彼女は、妙子などには想像もできぬほどの苦労をかさねてきたのだろう。

それでも、気持ちだけは、純子は張り切つていた。まるでファイトのかたまりみたいな感じだった。布引のちかくにある速水家に着いたその夜は、むかしの親友二人は、夜のふけるのも忘れ、明け方ちかくまで語りつづけた。もっとも、先夜の電話同様、一方的に喋りまくつたのは純子のほうであつて、妙子はただ、相手のお喋りに合点したり、感心したり、喜んだりするだけだった。

「でも、よかつたわ。加瀬さんが偉くなられて、あなたのご両親も、もう安心でしよう」

「さア、どうだか。むかしの怨みが忘れられないの

いまでも、あたしのほうから、つきあつてやらないので

よ」

純子は吐きだすように言つた。彼女の両親も、神戸を引

揚げて東京に住んでいたが、どうやらまだ絶交状態にあるらしい。純子には、そういう気性の烈しいところがあった。

「ところでね、加瀬さんが神戸に着いた夜は、お二人で有馬の温泉にいってらっしゃいよ。H旅館という懇意にしている宿があるので、お部屋の予約をとつておいたわ」

「まあ！ 有馬温泉？ いいわ！」

「加瀬さんも、ひさしぶりに、日本の温泉はお気に召すでしようし、お二人で、留守中のつもる話をしたり、そして、あなたも、一年半ぶりに、旦那さまに思う存分かわいがっておもらないなさいよ」

「おお、トレビアン！」

照れもせずに、純子は、大袈裟に目を見張って叫んだ。こういうところも、むかしから明けっ放しの性格だったが、しかし、やはり、一年半もの空閑が、彼女の全身に女らしい感情の炎を、かつと燃えあがらせているにちがいなかつた。

加瀬欣三氏を乗せた仏蘭西の貨客船は、これも予定どおり、霧雨の煙るなかを、十一日の午後、神戸港に入港してきた。

地元の新聞記者たちは、船までインタービューにいつたらしいが、妙子は、できるだけ一人をそっとしておいてあげよう、と、純子にことわって、出迎えにはゆかなかつた。どうせ一夜あければ、夫婦ともども晴れ晴れとした面持ちで、速水家にも挨拶にやつてくるにちがいなかつたのだ。だが、彼女のこの予想は当らなかつた。翌日の午後、速水家にあらわれたのは、ひどくしょんぼりとした純子ひとりだった。

「まあ？ 加瀬さんは、どうなさつたの？」

「新聞社の人たちにつかまつているのよ」

「やっぱり、帰国早々おいそがしいのね」

「ううん。そうじやないのよ。加瀬はお札にうかがうと言つたんだけど、あたしのほうでことわつたのよ」



「どうして？ なにがあったの？」

「なにかどころか、なにもかもだめなのよ！」

きのうまでの張切りぶりはどこへやら、純子は、塩を

まかれた青菜みたいに、ぐつたりと親友の膝に身を投げ

かけてしまった。

「ねえ、勢いこんで船のタラップを駆けのぼつてつい  
たあたしに、加瀬は、開口一番、なんて言つたと思う？  
ああ、目刺しで茶漬けが食べたい！」

「まあ！ でも、それもむりないんじやない？」

「むろん、あたしもすぐそう思つたわ。巴里の不自由な

自炊生活で、きっと日本食に恋いこがれていたにちが  
いないつて。でも、あたしを絶望させたのは食べものだ  
けじやなかつたのよ。ゆうべ！ ゆうべよ！」

純子は、もの狂わしいほど悲しい目付きになつて、有  
馬での一夜を物語つていつた。

「あなたがせつかくあんな素晴らしい宿をとつてくれたの  
に、加瀬ッて、ただもう、疲れただの、眠いだの、あ  
たしには見向きもしてくれないのよ！」

「まあ！」と妙子は、まあ！ の連発だった。

「あたしは一年半も待ちに待つていたのに、肝心の加  
瀬は、イザとなると、どうしても駄目なの。あたしが必  
死になつてかきくどくと、加瀬はこう弁解するのよ。大

の男が他国で一年半も禁欲していると、かえつて、駄目  
になつてしまふものだッて。ああ、悲しい！」

純子は、わなわなと身を悶えさせながら、妙子の膝の

うえで泣きくずれてしまった。

だが、ともかくも、加瀬夫妻は、その夜、三宮駅から  
特急で東京へ発つていつた。純子はあんなにまで絶望し  
ていたから、途中、逆上のあまり、早やまつた氣を起し  
て、列車からとび降り自殺でもしないかしらと、妙子は  
はらはらしどおしだつた。

だが、そんな妙子の許に、三日ほどすると純子から一  
枚の絵葉書が舞いこんできた。エッフェル塔のそびえた  
つ巴里の絵葉書だった。

妙子さん。ご夫妻でお見送りありがとうございました。ぶじに帰京  
加瀬もすっかり元気になりました。あたしも張切つて  
います。さつそく個展の準備にテナヤワーンヤ。旦那さ  
まによろしく。あなたもお元気でね。純子。

神戸での愁嘆場をけろりと忘れ去つたような、簡単で  
元気のいい文面に、妙子は、あつ気にとられてしまつた  
そして、そんな人のよさそな妙子の面に、やがて、い  
つかの夜、とつぜん純子から長距離電話をうけたときと  
そつくりの、なんだか泣き笑いみたいな、微苦笑が浮び  
あがつてきつた。

（この項終り）

## 神戸の催物ごあんない

- ▶ 太陽の国から歌の王様クラウディオ・ビルラ独唱会<6月26日午后6.30~9時・S1200円・A1000円・B700円・C500円・神戸国際会館>
- ▶ 松田二朗ギター演奏会<6月27日~28日午后6.30~9時・入会金100円会費240円・神戸国際会館・労音主催TEL@8161>
- ▶ 「トスカ」文学座公演出演／杉村春子・中村伸郎・北村和夫<7月1~2・6日・6~9時・神戸国際会館労演主催6月例会・入会金50円臨時会費350円TEL@8161>
- ▶ 兵庫県日本画家連盟展<6月15~23日・於市立美術館>
- ▶ 「ヒマラヤK2征服」イタリア長篇記録映画／特別公開／日本語解説版<6月9・16・23・30日・各日曜日・早朝1回限り・上映AM8.30分・前売券110円当日券130円・三宮劇場>
- ▶ 矢野滋独唱会<6月30日・午后6~9時A700円~300円・神戸国際会館>
- ▶ 大橋国一帰朝リサイタル・ザルツブルグ劇場専属歌手<7月5日午后6.30 A500円・B400円・C300円・於神戸国際会館・TEL@8161>
- ▶ 新国劇公演・於神戸国際会館「王将」「座頭市水滸伝」「殺陣田村」出演／島田正吾・辰巳柳太郎・香川桂子・7月8・9・10・11・12日・午前11時・午后5時・750~300円・神戸新聞会館主催

# 神戸つ子 通信

## 神戸百店会 だより



▼五月号拝見、コウベツ子、ますますよろしい。善哉、々々。慶賀に堪えない、すばらしいタレントを集めたものだ。それすればらしい。ご発展を心からいのる。

阪本 勝

▼神戸つ子の編集部の皆さんお元気ですか。いつも岩井氏を通じ、なつかしい神戸の便りを嬉しく拝見しています。シアトルのワシントン大学で勉強していた時、世界博で神戸市の模型が出ていましたが何よりうれしかったのは最近西海岸で演奏旅行の帰りという神戸高校の合唱団の寄つてくれた事でした。いかにも高校生らしいはつらつたる歌いぶりが市民の眼をみはせました。小学生も各国人の学ぶ東西センターにいますので色々な連中をつれて行き、鼻高だかでした。前後して神戸市長も来ていられたようです。皆さまのご健康と一層のご発展をはるかに祈っています。

Hawaiian Hideo Teramura

▼私は兵庫県で生まれ育ちました。今は京都で学生生活を送っています。先日、本箱を整理していた時、『神戸つ子』が出て来て故郷の友に会ったような懐かしい気持になりました。これからも故郷の香をいっぱい届けて下さいます。楽しみにしています。

京都より・川瀬伊都子

神戸百店会事務局  
神戸市葺合区御幸通8丁目9ノ1  
神戸国際会館1階 月刊神戸つ子  
神戸百店会係



▼セリザワ 今夏は、創業いらい60周年にあたり、記念中元セールが6月25日から7月初旬頃まで開かれます。又神戸らしい楽しい『セリザワの歌』が(安水稔和作詞

徳永秀則作曲)創られて、開店時

間には美しいメロディーが流れ、

神戸つ子の足をとめています。

▼『きもの』ファンへのお知らせ

みよしやは7月2・3日に国際

会館3階展示室で「どん底市」。

7月18・19・20日には同じ展示室

で「留袖の会」が開かれます。

ちんがら屋のキモノサロンで7月

23・27日まで「留袖の会」を開催

▼寿本舗 で募集されていたコト

ブキみかさの愛称は約二万人の応

募者中から『ホームページみかさ』と決

定。西宮市二見町30の本間文子さ

んが沖縄行に当選されました。

▼北野クラブ 世界的に知られる

アルマンド オレフィーチェのひき

いる「ハバナ・キューバンボーキ

ズ」が、7月17・18日に出演しま

す。本場のラテン音楽の粹を聴か

せる素晴らしいプログラム。ラテン

ファンはお見逃しなく。

## ランチ タイム



元町通りを歩いて二丁目のマスヤ洋装店の角を北へ上ったところの『けんよし』

ランチ・タイムの定食は3種類

そろっています。

洋定食としてトンカツ定食(○

円はサラダ菜、マカロニ、一口

カツが五つ、赤汁、お漬物ご飯

和定食で刺身定食(一〇〇円。お

刺身は日によってかわります。な

かちよこにおしたし、野菜の煮も

おのなどがあり、それと共に赤汁、

お漬物、ご飯。夏にむかってあつ

さりが定食は江戸焼のうなぎ丼

に赤汁、お漬物で一二〇円。『げ

んよし』ではこの三つの定食で一

番ご自慢はうなぎ定食、夏にはカ

ロリー不足をおぎなうためにもお

すすめします。ランチ・タイム

は十一時より一時三十分迄。満

員の時は二階の座敷が利用出来

ます。味もよく、量も、お値段も

手頃で気軽に足がはこべます。

北にみどり南に夏の神戸港をの

ぞみ、リズムの城ともいわれてい

る、神戸市庁舎屋上の食堂(オリ

エンタルホテル直営)カレーライ

ス、ハイシライス、一〇〇円、特

製カレーライスが二〇〇円。一般

の市職員の利用は案外少なく、静

かにおいしいものを食べたいとい

う方に、おすすめします。

八木俊吾(市職員)



直輸入羅紗専門店・紳士服・婦人服

## シマキ洋服店

神戸店 生田神社東門筋

③ 7950・8055 ⑧ 2597

大阪店 北区梅ヶ枝町92

ヤノシゲビル1階 (362) 9515

## 三港み見えスレスストラン コラルキタノ

午前11時よりランチタイム

午後5時よりディナータイム

御昼食に.....

御夕食に.....

御会食に.....



神戸北野クラブ階上

TEL 代表(23) 2251



# 神戸百店会

洲力

一  
四

洋家具・家庭・文化用品  
永田良介商店

ノ  
ス  
ボ

戶  
眼

ヤ  
マ  
田  
力

橋鞆上

電 町

子 哭

井堂月  
本

本  
三

一  
ハ  
イ  
ツ

四

高  
一  
卷

崎堂見本

洋  
料

二二

雷 か 菓

成書

ナル  
グメ  
リ

タリ

ラブ・料の

野  
ク乃  
ラ

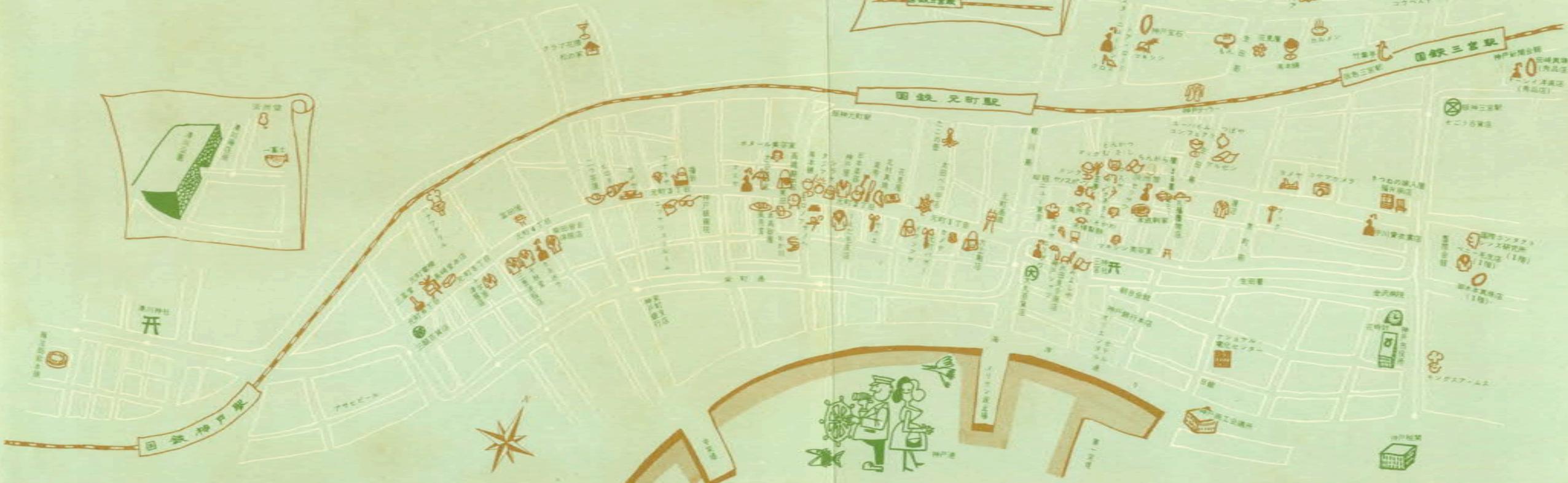
オリエンタルホー  
テル

温泉(東有馬)古

口麥酒 K.

雨林 · 細綠

# 神戸百店会



神戸百店会と  
ともに歩む



ぼく  
ぴっきいの  
貯金箱です！

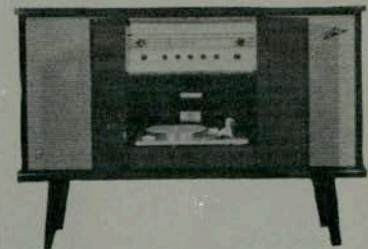
---

● すまいる預金

お子さまにむだ使いをやめて貯蓄なさる習性をしつけ  
としてお教えになるのに一番ぴったりの預金です。  
美しい絵本のような通帳で自由積立式の定期預金です。



● ● ● ● ●



国際的感覚の新製品  
豪華ステレオ  
音響に家具の美しさを  
プラス

■スーパーEキスパンダ方式  
を採用 ■オートプレーヤー  
(自動演奏装置) ■FM放送  
もOK ■メカプライ・キャ  
ビネットの美しい用材  
スーパー・フォニック  
ステレオ

現金正価 67,800円  
月賦定価 71,200円

